

かすがい



道風くん

市議会 だより

令和5年 第5回定例会 (11月29日～12月18日)

第 **127** 号
2024年 (令和6年)2月

もくじ

議案の概要……………2
一般質問……………4

表紙写真募集中 詳しくは8ページへ



「夢は消防士と警察官」

ホースをつかった鎮火体験をしたり緊急車両のカードをいただいた後の撮影でした。

兄の夢は警察官、妹の夢は消防士です。いろいろ体験させていただいて2人ともニコニコです。

撮影場所:落合公園

議案の概要

今定例会では、令和5年度補正予算案4件のほか、条例案14件、一般議案5件、報告1件、人事案件4件、議員提出議案1件が提出されました。また、請願2件が提出されました。(議案の中から一部ピックアップして掲載しています。)

第82号議案

令和5年度 一般会計補正予算(第6号)

ブランド小工事 高濃度PCB処理業務

補正額36970万円



中央公園グラウンドの照明設備の解体にあたり、照明灯の安定器に高濃度PCBが含有している可能性があることが判明しました。PCBは電気機器の絶縁油など様々な用途に利用されていた化学物質ですが、その毒性が明らかになり、昭和47年に製造が中止されました。高濃度PCB廃棄物は、令和6年3月末が処理終了期限となっているため、その処理費用について補正するものです。

第85号議案

事務分掌条例の一部を 改正する条例について



DX推進部を創設し、「企画政策部」を「企画経営部」に改め、財政部を廃止し所掌事務を次のとおり移管するものです。
○財政運営及び公有財産の管理に関すること
↓企画経営部
○契約及び建設工事の検査に関すること
↓総務部
○市税の賦課及び収納に関すること
↓市民生活部

また、多様性社会の推進に関する事務を市民生活部の所掌とし、「文化スポーツ部」を「いきがい創生部」、「青少年子ども部」を「子ども未来部」に改めるものです。

第91号議案

災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する 災害派遣手当等に関する条例の一部を 改正する条例について



新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴い、地方公共団体の事務の代行等の要請の時期及び対象事務が、緊急事態宣言時に、措置法に根拠がある事務から「政府対策本部が設置された時から感染症法に根拠がある事務」に拡大されたことから、条例中の引用条項及び語句の整理を行うものです。

第92号議案

火災予防条例の一部を 改正する条例について



規制される単位が蓄電池設備の電流の大きさ(流れる量)から消費電力(作られた量)に変更されるとともに、蓄電池容量の小さいもの(10kw時以下)や出火防止措置が講じられているもの(20kw時以下)については規制対象から除かれます。また、蓄電池容量が大きく、屋外に設置されているものについては、建物から3m以上の距離を保たなければなりません。

炭や薪を用いた炭焼き器(焼き鳥器など)については、壁面等から距離を定め規定を整備するものです。壁が不燃材の場合、上方80cm、側方30cm、前方規定なし・後方30cm、不燃以外の場合、上方100cm、側方50cm、前方50cm、後方50cmです。

第93号議案

印鑑条例の一部を改正する 条例について



印鑑登録申請時の本人確認書類として、従来、健康保険証および年金手帳を例示していましたが、これらを廃止するものです。例示を廃止しても健康保険証および年金手帳は従来通り本人確認書類として利用できます。

また、移動端末設備(いわゆるスマホ等)を利用して多機能端末機(いわゆるマルチ「ピー」機等)による印鑑登録証明書の交付を受けることが対応機種でできるようにします。

第94号議案

個人番号の利用及び 特定個人情報提供に関する条例の 一部を改正する条例について



マイナンバー法の改正から健康保険証が原則廃止されます。福祉医療費の受給資格認定時等に必要な健康保険情報の確認に関し、健康保険証廃止後の対応の為、個人番号を利用して保険情報など必要な限度での特定個人情報の確認を行うことができるように条例の一部改正するものです。

第95号議案

中小企業振興 基本条例について



中小企業の振興についての基本理念等

を定めるため制定するものです。各関係者の責務、役割等を明らかにし、施策の基本方針を定め、一体となって推進すること、地域経済の活性化を図り、持続的な地域の発展や市民生活の向上に寄与することを目的としています。市及び商工会議所の責務や中小企業者の努力、中小企業団体、大企業者、金融機関、支援機関及び大学の役割並びに市民の理解及び協力についての規定等が明記されています。

第98号議案

子どもの家の指定管理者の 指定について



子どもの家の指定管理者を令和6年4月1日から令和11年3月31日までの期間、次の団体とするものです。鷹来子どもの家、山王子子どもの家、西山子どもの家は社会福祉法人春日井市社会福祉協議会、牛山子どもの家は特定非営利活動法人学童保育所イルカクラブを指定管理者とします。

第102号議案

令和5年度 一般会計補正予算(第7号)



補正額 21億7280万円

物価高騰対応重点支援給付金事業として、令和5年度の住民税非課税世帯等に対して一世帯あたり7万円を給付するものです。予算額は3万世帯を見込んでおり、それに伴う事務費を含みます。

第103号議案
手数料条例の一部を
改正する条例について

戸籍法の一部改正に伴い、令和6年3月1日から本人や父母の戸籍について、本籍地以外の市区町村の窓口(春日井市内)において、戸籍謄本などの交付請求が可能となります。そのための手数料改正になりますが、本籍地へ出向くことなく戸籍謄本などを受け取ることが出来ます。

交付請求は市役所その他、坂下出張所・東部市民センター・味美ふれあいセンター・高蔵寺ふれあいセンターで対応可能です。



第104号議案

国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

地方税法の一部改正に伴い、出産予定月の前月(多胎妊娠の場合は3か月前)から出産予定月の翌々月までの期間、出産する被保険者の保険税(所得割額・均等割額)が令和6年1月より減額されます。対象者は約160人・予算額は約500万円を見込んでいます。



人事案件

固定資産評価審査委員会の任期満了に伴い、後藤育夫氏、長江渉氏の選任に同意しました。また、人権擁護委員の任期満了のため岡崎裕子氏、太田洋子氏の推薦を了承しました。

◆ 議案等の議決結果
議案

| 議決結果 | 議案番号 | 件名 |
|-----------------|---------|---|
| 補正予算案 4件 | | |
| 可決(多数) | 第82号議案 | 令和5年度一般会計補正予算(第6号) |
| 可決(全員) | 第83号議案 | 令和5年度春日井市民病院事業会計補正予算(第1号) |
| 可決(全員) | 第84号議案 | 令和5年度水道事業会計補正予算(第1号) |
| 可決(全員) | 第102号議案 | 令和5年度一般会計補正予算(第7号) |
| 条例案 14件 | | |
| 可決(全員) | 第85号議案 | 事務分掌条例の一部を改正する条例 |
| 可決(全員) | 第86号議案 | 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 |
| 可決(多数) | 第87号議案 | 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 |
| 可決(多数) | 第88号議案 | 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 |
| 可決(全員) | 第89号議案 | 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 |
| 可決(全員) | 第90号議案 | 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 |
| 可決(全員) | 第91号議案 | 災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当等に関する条例の一部を改正する条例 |
| 可決(全員) | 第92号議案 | 火災予防条例の一部を改正する条例 |
| 可決(多数) | 第93号議案 | 印鑑条例の一部を改正する条例 |

| 議決結果 | 議案番号 | 件名 |
|------------------|-----------|------------------------------------|
| 可決(多数) | 第94号議案 | 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例 |
| 可決(全員) | 第95号議案 | 中小企業振興基本条例 |
| 可決(全員) | 第96号議案 | 企業職員の給与の種類および基準を定める条例の一部を改正する条例 |
| 可決(全員) | 第103号議案 | 手数料条例の一部を改正する条例 |
| 可決(全員) | 第104号議案 | 国民健康保険税条例の一部を改正する条例 |
| 一般議案 5件 | | |
| 可決(全員) | 第97号議案 | 勝川駅前公営施設の指定管理者の指定 |
| 可決(全員) | 第98号議案 | ふれあい農業公園の指定管理者の指定 |
| 可決(全員) | 第99号議案 | 子どもの家の指定管理者の指定 |
| 可決(全員) | 第100号議案 | 自転車等駐車場の指定管理者の指定 |
| 可決(全員) | 第101号議案 | 西藤山台運動交流ひろばの指定管理者の指定 |
| 人事案件 4件 | | |
| 同意(全員) | 第105号議案 | 固定資産評価審査委員会委員の選任の同意 |
| 同意(全員) | 第106号議案 | 固定資産評価審査委員会委員の選任の同意 |
| 異議なし(全員) | 諮問第2号 | 人権擁護委員の推薦 |
| 異議なし(全員) | 諮問第3号 | 人権擁護委員の推薦 |
| 議員提出議案 1件 | | |
| 可決(全員) | 議員提出第5号議案 | 市議会議員の請負の状況の公表に関する条例 |

請願

| 議決結果 | 請願番号 | 請願名 |
|------|-------|--------------------------------------|
| 不採択 | 請願第4号 | 「再審法(刑事訴訟法の再審規定)」改正のための意見書提出を求める請願書 |
| 不採択 | 請願第5号 | 子どもの命と発達する権利を守るための職員配置基準と処遇改善を求める請願書 |

◆ 議案等の表決結果

※議案について賛否の分かれた案件のみ掲載しています。 ※「○」…賛成、「×」…反対、「-」…棄権等の意味です。
※共産党=日本共産党春日井市議会議員団の略です。 ※議長は採決に加わりません。

| 会派名 | 春日井自民クラブ | | | | | 公明党 | | | 市民クラブ | | | 自由クラブ | | | 橙進クラブ | | | 共産党 | | 無党派 | | | | | | | | | | | | | |
|--------|----------|------|------|-----|-------|------|------|-------|-------|------|------|-------|------|------|-------|-----|------|------|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|
| 氏名 | 梶田正直 | 安達保子 | 堀尾国大 | 前田学 | 長谷川達也 | 長縄典夫 | 大村勝人 | 日比野成利 | 小林宣子 | 石飛厚治 | 田口佳子 | 小嶋小百合 | 鈴木宏幸 | 伊藤杏奈 | 村上慎一郎 | 小原哉 | 金澤陽貴 | 梶田高由 | 加納満 | 林克巳 | 友松孝雄 | 鈴木貴之 | 鈴木秀尚 | 加藤貴章 | 鬼頭宏明 | 石田裕信 | 原田祐治 | 伊藤建治 | 長谷和哉 | 奥村昇次 | 鈴木昭紀 | 犬塚貴司 | |
| 第82号議案 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第87号議案 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第88号議案 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第93号議案 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第94号議案 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 請願第4号 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 請願第5号 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |

一般質問

今回の定例会では、18人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、39項目の一般質問を行いました。



道風くん

市政全般にわたる問題について質問します

一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。

各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。)

1 ふるさと納税、クラウドファンディングについて

質問者 無会派 奥村 昇次

【質問】ふるさと納税はこの3年間で額が倍増、春日井市のふるさと納税返礼品で現在取揃えていない①地元特産もも、ぶどう②地元企業の空気清浄機③空き家管理サービス④ぴよりん購入⑤地元有名食品工場数社の工場見学+お土産を新提案。クラウドファンディング型ふるさと納税は全国で最近成功事例が多く、植物園木製散策デッキ再建費用への活用の市の考えを問う。

担当 企画政策課・野外教育センター

【答弁】ふるさと納税の返礼品については、今後、事業者の意向等を把握しながら検討していきます。散策デッキについては、具体的な更新計画がないため、ふるさと納税等の活用は、現時点で考えていません。クラウドファンディングの活用は、市全体の事業における優先度を判断して検討すべきものと考えています。



2 発火性危険物のスプレー缶の排出方法見直しについて

質問者 無会派 犬塚 たかし

【質問】使用済みスプレー缶の出し方の現行ルールは、穴を開けて赤色の金属類(発火性危険物)用の指定袋に入れ、金属類のごみ収集日に、ごみステーションへ出すよう市民の皆さまへお願いしているが、穴開け作業時の火災事故やケガの恐れが懸念される為、使用済みスプレー缶の出し方を穴開け不要にするようルールを見直す事について、本市の考え方を問う。

担当 ごみ減量推進課

【答弁】発火性危険物の使用済みスプレー缶が、一部で燃やせないごみや発火性危険物以外の金属類に混入しています。穴の開いていないスプレー缶が他のごみ等に混入すると、パッカー車やフリーンセンターの発煙・発火事故等が発生する恐れがあるため、現時点で穴開け処理を不要にすることは考えていませんが、今後も収集・処理における安全性がより高まるよう、車両の更新時期等にスプレー缶の排出方法を検討します。



3 本市の救命救急の現状について

質問者 無会派 はせ かずや

【質問】市民意識調査で「満足度」「重要度」の高い医療・救急項目であるが、消防本部の現場到着時間や病院収容時間の水準と救急隊員・指導者の育成状況、市民病院の救急患者受入数と新棟に開設のハイブリッド手術室の効果、休日・平日夜間急病診療所の年間受診者数と周知に関する取組みなど本市の救命救急のレベルの高い現状について市の各部署にご所見を問う。

担当 消防救急課・市民病院管理課・健康増進課

【答弁】本市の現場到着と病院収容の平均時間は、愛知県内でも3番目に早い水準です。隊員等の育成は、指導救命士を中心とした教育体制で対応しています。救命救急センターの令和4年度患者受入数は2万7574人です。ハイブリッド手術室では患者を移動させることなく検査、手術など迅速な治療が可能です。休日・平日夜間急病診療所の令和4年度受診者数は1万3212人です。救急医療の適切な利用は、健康ガイドや広報など、様々な機会を活用し周知に努めます。



4 婚活支援について

質問者 橙進クラブ 鈴木 秀尚

【質問】国が少子化社会対策大綱で結婚支援の方針を示すなか、県をはじめ他の自治体では、交付金を活用し、既に婚活支援の取り組みが始まっています。本市でも、市主催による婚活イベントの実施や、イベント等を行う事業者に対して補助金を交付するなど、結婚を望む人やそのサポートをする事業者に対して、支援する施策を展開してはと考えるが、市の考えを問う。

担当 子育て推進課

【答弁】本市では少子化対策として、子育て環境の充実を目標に掲げ、保育環境の改善、産後ケア施設の整備、子どもの遊び場の整備などを行っています。婚活支援については、結婚や出産は一人ひとりの価値観によるところが大きいので、少子化対策として実施は慎重に対応すべきと考えています。今後は、国の方針や婚活支援を実施する自治体の状況などを確認しつつ、市のあり方について改めて検討していきます。



5 災害から市民の命を守る取り組みについて

質問者 公明党 大村 まさと

【質問】地震災害の際、自宅の家具や家電の固定をすることは、自分と家族の身を守る「自助」の取り組みとして非常に重要です。しかし、現状では愛知県内の9割弱の方が固定が不十分との調査結果がでています。市民の皆さまの安全・安心のため、また購入意欲を高め取付をより一層促進させる為にも、各家庭の家具転倒防止器具購入に対し助成する考えはないか伺う。

担当 市民安全課

【答弁】家具等の固定は重要な対策の一つであり、現在では様々な固定器具が市販され、比較的安価に購入できます。一方で、県の調査結果では、固定していない理由として、「手間がかかる・面倒だ」といった意見が最も多く、家具固定の重要性が十分に認識されていません。このため、現時点では、購入費用の助成ではなく、総合防災訓練や広報春日井の防災特集などの機会をとらえ、家具固定の重要性を啓発していきます。



6 糖尿病重症化予防の取り組みについて

質問者 公明党 日比野 なるとし

【質問】糖尿病の放置は、色々な合併症を引き起こし、中でも糖尿病性腎症は進行すると人工透析へ移行してしまう。透析患者の4割以上は糖尿病性腎症が原疾患であり、糖尿病治療中断者を減らすことが透析への移行防止の大きな改善策と考える。そうした中、市において過去5年分のデータから把握できるすべての治療中断者に受診勧奨を行うことへの考えを伺う。

担当 保険医療年金課

【答弁】糖尿病治療中断者については、治療薬の処方歴があった人で翌年度に処方歴がない人を対象として、年2回のアンケート調査を実施しています。受診勧奨は、アンケート調査結果から、引き続き治療を中断している方やアンケート未回答の方に対して、保健師が電話をするなど治療の必要性などを伝えていきます。今後については、複数年にわたる治療中断者も含めて受診勧奨を行っていきます。

【その他の質問事項】

■HPVワクチン接種について

7 市道の拡幅について

質問者 春日井自民クラブ かじた 正直

【質問】狭隘道路は安全上、防災上の観点から拡幅しなければならず、狭隘協議を確実に行う事が重要であると考えます。土地所有者の協力無しで拡幅はできません。よって不動産会社や土地の所有者が手放し販売するタイミングで説明や協力をお願いしなければ理解を頂けないのではないかと考えます。市として道路拡幅をどのようにして取り組んでいくのかお伺いします。

担当 道路課

【答弁】狭あい協議については、申請の前段階から、建築計画の事前相談や境界立会など適切なタイミングで、土地所有者と調整するように努めています。不動産取引などにより土地所有者が変わっていく場合も、関係課と連携して協議を行っています。狭あい道路の拡幅は、交通上、防災上の観点から重要と考えますが、何より土地所有者の理解、協力無くしては成り立ちませんので、道路用地の確保について、他自治体の取り組みを参考にしながら、調査研究していきます。

【その他の質問事項】 ■天文台について

8 第2子の保育料半額制度について

質問者 橙進クラブ 鈴木 たかゆき

【質問】保育園の保育料について、第2子であるにも関わらず半額にならない場合がある。第1子が小学生になった場合がそうである。少子化対策の観点から見ても第3子が無料であるにも関わらず第2子の場合にはこのような条件がついてしまうのは非常に残念です。制度としても分かりづらく、改善すべきと考えるが条件が異なる理由と今後の対応についての考えを伺う。

担当 保育課

【答弁】第3子以降については、多子世帯の経済的負担を軽減するため、18歳未満の児童が3人以上いる場合に無料としており、国の制度である第2子と差が生じています。0歳から2歳児までは6割程度が家庭育児のため、公平性の観点から、第2子には適正な費用を負担していただくものと考えています。今後は、女性の社会進出の状況や働き方改革などの社会の変化を注視し、保育料のあり方を調査研究していきます。



9 難聴対策とヒアリングフレイル予防について

質問者 自由クラブ 金沢 はるき

【質問】高齢化が進む我が国において認知症予防のための難聴対策、そしてヒアリングフレイル(耳の虚弱)予防の取り組みは一体的に推進すべき政策です。本市における現在の取り組み状況、そして市民への周知・啓発、医療機関との連携についての今後の方向性を伺います。また、高齢者の中等度難聴者への補聴器購入費助成が必要と考えますがご所見を伺います。

担当 介護・高齢福祉課・地域福祉課

【答弁】難聴対策とヒアリングフレイル予防については、プロジェクトチームを設置し、専門家との意見交換などを実施しています。また、「対話支援スピーカー」を導入し、窓口対応などに活用しています。今後は、市民講座の開催や高齢者サロンでのチラシの配布などを行います。また、聴力判定アプリの利用促進や医療・介護関係者向けの専門研修を行うなど、予防体制を構築していきます。補聴器購入費の助成は、市医師会を始め関係機関と連携し、検討を行っていきます。



10 サンフロッグ春日井の維持管理について

質問者 市民クラブ 伊藤 あんな

【質問】サンフロッグ春日井は平成5年に開業し、30年が経過した。ほぼ同時期に開業した小牧市の温水プールが劣化調査を行ったところE判定となり、早期修繕を要する箇所が複数報告され営業再開ができない状況となっている。サンフロッグ春日井は市民にとって必要な施設であると考えが①現状の維持管理について②劣化調査を行う考えがないかそれぞれ問う。

担当 スポーツ課

【答弁】①ろ過装置等の特殊な機械が正常に稼働するための点検を定期的に行うとともに、毎年12月中旬から1月中旬の休業期間中に、清掃や設備点検、修繕等を実施し、適切に維持管理しています。②今後も安全で快適にご利用いただくためには、現在の状態をしっかりと把握する必要があると考えており、すでに詳細な調査の実施を検討しているところです。

【その他の質問事項】

■産後ケア入院事業について

11 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律について

質問者 市民クラブ 小嶋 小百合

【質問】来年施行の同法について①市町村に対して基本計画を定める努力義務を課している。本市は定めるのか。定めるとしたらどのような手続きでいつまでに定めるのか問う。②女性相談支援員配置と民間団体との協働について法律施行後の対応を問う。③名古屋にはドン横キッズと呼ばれる若者がいる。この中に春日井の若者がいるとの前提で対策すべきだが見解を問う。

担当 男女共同参画課

【答弁】①県が策定する計画の内容との整合性を図りながら男女共同参画審議会において審議し、令和8年度のかすがい男女共同参画プランの改定に盛り込んでいく予定です。②女性の悩み相談や法律相談を引き続き実施し、必要に応じて専門の機関や関係各課、民間団体の相談窓口を紹介していきます。③これまでデートDV、性犯罪等防止に関する教育・啓発を実施してきました。引き続き、国や県の動向を踏まえ、適切に対応していきます。

【その他の質問事項】

■情報発信の方法について

12 新生児マススクリーニング(先天性代謝異常等検査)の現状と課題について

質問者 公明党 田口 よしこ

【質問】生後まもない赤ちゃんの血液を調べる新生児マススクリーニング検査は、先天性の代謝異常など早期に発見すれば治療が可能な20の疾患を調べる事ができる。①新生児マススクリーニング検査と追加検査に係る費用負担の周知方法について②新たに追加される「脊髄性筋萎縮症」と「重症複合免疫不全症」の公費負担検査の進捗状況について問う。

担当 子ども家庭支援課

【答弁】検査について、現在は周知を行っていませんが、追加検査は自費負担であるものの、周知することで検査を希望する保護者は増加すると考えられることから、検査が積極的に利用されるよう周知を図っていきます。国の令和5年度補正予算において、2疾患の検査対象への追加に向けた実証事業が計上され、令和7年度まで調査研究事業が行われる予定です。公費負担の検査対象に追加されるのは令和8年度以降になる見込みです。

【その他の質問事項】

■パブリックコメントのあり方について

13 公共交通の現状と課題解消へ向けての取り組みについて

質問者 市民クラブ 小原 はじめ

【質問】公共交通は学生の通学や免許を返納された方の移動の代替手段として重要な役割があるなか全国的に公共交通の課題が鮮明になっている。①公共交通の課題について本市の状況、運転手不足解消に向けた対応策について②コロナ禍前の平成30年と令和5年を比較したタクシーの保有台数の推移と現状の稼働率、タクシー台数確保に向けた対応策についてそれぞれ問う。

担当 都市政策課

【答弁】①タクシーが配車できないケースや、シティバスの本数を増やすなどの対応が難しいことなどがあり、各運行会社に対し人材確保について要請するとともに、市の支援のあり方を調査・研究していきます。②平成30年は161台、令和5年9月末現在は135台であり、令和5年の稼働率は、平均で約66パーセントです。各社が保有する車両の稼働状況に応じ、他社と連携した配車を可能とするなどの運用を事業者に要望していきます。

【その他の質問事項】

■ハラスメント対策について

■働き方改革の推進について

14 高齢化・過疎化の進む地域住民の生活の維持について

質問者 無会派 すずき あきのり

【質問】超高齢社会を迎え、2070年には日本の人口は8700万人になり約4割が高齢者になると予測され、2040年には日本の4分の1の地域で居住できなくなるとも予測されています。今後益々進む人口減少と高齢化の中で、既存のインフラでは生活に困難が生じる可能性のある地域において、今後の本市の公共交通と生活支援について問う。

担当 都市政策課・地域福祉課

【答弁】シティバスを始めとする公共交通に対する新規導入等の要望につきましては、各地域が抱える問題等を整理した上で、それぞれの地域の特性に即した公共交通のあり方を調査・研究していきます。生活支援については、家事援助を行う訪問型サービスの他、住民主体の高齢者サロンや買い物支援、見守りなどの地域の実情に応じた支え合い活動を推進しており、日常生活の支援を行う民間サービスの活用も含め、今後も一層の推進に努めます。



15 自転車用ヘルメット購入費補助事業について

質問者 市民クラブ 鈴木 ひろゆき

【質問】自転車用ヘルメット購入費補助事業については、愛知県から補助交付額の2分の1が市に対して補助されるが、愛知県の補助制度は、令和3年度から3年と聞いている。愛知県に対し補助の継続を要望する考えとヘルメットの補助制度の必要性について、本市の考えをお伺いいたします。

担当 市民安全課

【答弁】自転車乗車中の事故から命を守る観点では、ヘルメットの着用は非常に有効であることから、市長自ら愛知県に対し、令和6年度以降についても補助事業を継続するよう要望しています。また、現在も、自転車乗車中の事故による負傷や死亡の割合が高い年代の多くの方に補助制度が利用されており、ヘルメットの普及につながっていることから、本補助制度の必要性は高いと考えています。

【その他の質問事項】

■高齢者及び障がい者の権利擁護について

16 ヤングケアラー支援について

質問者 共産党 伊藤 建治

【質問】ヤングケアラーの子ども自身がSOSを発することは極めて困難。支援のために個別に対象者を特定して把握することが必要。そのための全数調査を検討すると言っていたがどのような対応をしたのか。どのように把握をするのか。必要な支援がきちんと届くことが必要。エンパワメント家事支援をしていくと言っていたがどこまで進んでいるのか。いつ具体化するのか。

担当 子ども家庭支援課

【答弁】普段から子どもに接する機会が多い学校関係者などからの情報提供が効果的であると判断し、学校や地域の支援者の意識を醸成する取組を進めています。また、自分からSOSを発信できない子どもを相談につなげるためのチェックサイトを構築し、全ての小・中学生、高校生の利用を検討しています。このチェックサイトの運用やエンパワメント家事支援は、令和6年度からの実施に向けて調整を進めています。

【その他の質問事項】 ■新たな交通システムの検討について

■公共下水道事業について ■外国人技能実習生について

■出産育児支援について ■ドッグランについて ■防災倉庫について

17 バス待ち環境の改善について

質問者 共産党 石田 裕信

【質問】高齢化による免許の返納など、身近な公共交通であるバスの需要が大きくなっています。最近、バス停近くにあるスーパー、コンビニ等と連携し、店舗内で快適にバスを待ってもらうといった取り組みを進める自治体が出てきています。店舗内であれば雨や風、暑さや寒さに困ることなくバスを待てます。市も民間と連携しバス待ち環境の改善を行ってはどうか問う。

担当 都市政策課

【答弁】他自治体においては、交通事業者、民間事業者などと連携し、コンビニエンスストア等の店内に、バスの運行状況が表示されるデジタルサイネージを設置するなど、バス待ち環境を改善している事例があることは承知しています。民間事業者との連携につきましては、相互の理解、協力が不可欠であり、環境改善による効果や課題等について、他自治体の事例を踏まえ、調査・研究していきます。

【その他の質問事項】 ■春日井市民病院の入院時テレビ視聴料等について

■一人暮らし高齢者の見守り支援について

■戦争の記憶を残していくことについて

18 西部地域での学校の教室不足について

質問者 共産党 原田 祐治

【質問】松山小学校や西部中学校は教室に余裕がなく、区画整理で児童生徒数が増えたり、全学年で35人学級が実現すれば教室が足りなくなる可能性がある。①それぞれの学校の児童生徒数の推移と今後の見通しについて②児童生徒数が増えるなどして今後教室が足りなくなった場合どのように対応するか、前高等学校用地を活用して学校を新設する考えについて問う。

担当 教育総務課

【答弁】①令和3年度から5年度までの児童生徒数の推移は、各年度5月1日現在、松山小学校が754人、707人、713人、西部中学校が872人、878人、850人です。また、今後の見通しについては、松山小学校、西部中学校ともに減少または現状維持を見込んでいます。②教室数が不足する場合には他校でも同様ですが、まずはプレハブ校舎の建設で対応しており、前高グラウンドの活用は現段階では考えていません。

【その他の質問事項】 ■点字ブロックの設置について

■聴覚障がいの身体障がい者手帳を持たない難聴者への対応について

■寒さ対策のための住宅改修費について ■危険なブロック塀について

議会中継のご案内

～本会議をインターネットで視聴できます～

本会議の開催日には、インターネットで生中継を実施しています。

過去の本会議の録画配信も行っていますので、春日井市のホームページからアクセスしてご利用ください。



PC・スマートフォン・
タブレットでも！



令和6年第1回定例会予定

| | | | |
|------------------|--------------------------------|------------------|---------------|
| ▽2月16日(金) 10:00～ | 本会議(市政方針説明) | ▽3月 1日(金) 9:00～ | 厚生委員会・分科会 |
| ▽2月20日(火) 10:00～ | 本会議(市政方針に対する質問) | ▽3月 4日(月) 9:00～ | 建設委員会・分科会 |
| ▽2月21日(水) 10:00～ | 本会議(市政方針に対する質問) (提案理由説明) | ▽3月 5日(火) 9:00～ | 総務委員会・分科会 |
| ▽2月22日(木) 10:00～ | 本会議(提案理由説明) | ▽3月 8日(金) 10:00～ | 予算・決算委員会後期全体会 |
| ▽2月27日(火) 10:00～ | 本会議(質疑、委員会付託) 予算・決算委員会前期全体会 | ▽3月11日(月) 10:00～ | 本会議(一般質問) |
| ▽2月29日(木) 9:00～ | 文教経済委員会・分科会 | ▽3月12日(火) 10:00～ | 本会議(一般質問) |
| | | ▽3月14日(木) 10:00～ | 本会議(採決) |

※議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

委員会開催状況

令和5年第4回定例会閉会後に行われた委員会は、次のとおりでした。

- 文教経済委員会(11月10日)
報告事項
 - 1 町内会活動支援のあり方(案)について
 - 2 第3次多文化共生プラン(中間案)について
第3次多文化共生プラン外国語版(案)について
 - 3 国民健康保険保健事業実施計画(中間案)について
 - 4 第4次産業振興アクションプラン(中間案)について
- 厚生委員会(11月13日)
報告事項
 - 1 心と体のかすがい健康計画2035(中間案)について
 - 2 第9次高齢者総合福祉計画(中間案)について
 - 3 第6次障がい者総合福祉計画(中間案)について
 - 4 一般廃棄物処理基本計画(中間案)について
- 建設委員会(11月14日)
報告事項
 - 1 公共交通整備に係る要望活動報告について
 - 2 立地適正化計画の変更(中間案)について
 - 3 旧西藤山台小学校施設の利活用事業について
- 総務委員会(11月15日)
報告事項
 - 1 行政組織の見直しについて
 - 2 令和5年度人事院勧告の概要について

令和5年第5回定例会中に行われた委員会・分科会は、次のとおりでした。

- 予算・決算委員会(12月1日、12日、18日)
- 文教経済委員会・分科会(12月5日、18日)
- 厚生委員会・分科会(12月6日、18日)
- 建設委員会・分科会(12月7日)
- 総務委員会・分科会(12月8日、18日)

写真募集

募集する写真

応募者本人が、春日井市内において概ね1年以内に撮影した未発表のもの

応募方法

持参、郵送またはEメールにて、写真(※)と所定の応募用紙を、議事課まで提出してください。また、応募作品は原則返却しません。

※写真データ(3MB以下)、現像写真(L判以上A4サイズ以下)のものでA4サイズで印刷し、被写体が鮮明に確認できるもの。

※Eメールで応募いただく場合、容量制限(本文と添付ファイルの合計3MB以下)があるため、複数の写真をEメールで応募される場合等は、事前に議事課へご連絡ください。

※詳しくは春日井市議会ホームページをご覧ください。

<https://www.city.kasugai.lg.jp/shigikai/1020123.html>



5月発行第128号の表紙写真を3月8日まで受け付けています。編集の都合により、公募写真以外にも春日井市議会議長賞を受賞した作品を掲載することがあります。

編集後記

この度の能登半島地震におきましては、犠牲となられた方、被災された方からのお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く被災地が復興し、被災された方が日常生活を取り戻せるよう願っております。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「2類相当」から、季節性インフルエンザ並みの「5類」に緩和する方針が示され、街に多くの賑わいが戻ってくるのを肌で感じた一年でした。本市におきましても「第47回春日井まつり」がコロナ禍前の規模に戻り、盛大に開催されたことは記憶に新しいところです。

さて今年も、本年初の議会報をお届けする運びとなりました。市民の皆さまに分かりやすく、親しみやすい市議会だよりを目指し、日々内容の充実に努めてまいります。

編集委員一同

■ 視覚障がいのある方に、本紙を音読した「声のかすがい市議会だより」(カセットテープ又はCD)を郵送します。事前に登録が必要ですので、ご希望の方はご連絡ください。

